

適用規格										
定 格	使用温度範囲		-55℃～ +105℃（注1）			保存温度範囲		-10℃～ +60℃（注3）		
	使用湿度範囲		20% ～ 80%（注2）			保存湿度範囲		40% ～ 70%（注3）		
	電 圧		AC/DC 250V			UL・C-UL規格	電 圧		AC/DC 30 V	
	電 流		AWG	4芯	6～30芯		電 流	2.0A		
			22	3.0A	2.0A	適合コネクタ		DF51-**DS-2C		
			24	2.5A	2.0A					
			26	2.0A	1.5A	適合圧着端子		DF11-****SC(F)(##)		
			28	1.0A	1.0A					
			30	0.5A	0.5A					
性 能										
	項 目		試 験 方 法			規 格			QT	AT
構造	外観、構造、仕上げ		目視、寸法測定器にて測定する。			図面と合致していること。			○	○
	表示		目視にて確認する。						○	○
電氣的性能	低電圧、低電流下の接触抵抗		20mV 以下、1 mA（DC又は 1000 Hz）で測定する。			30 mΩ 以下			○	—
	絶縁抵抗		DC 500 Vで測定する。			1000 MΩ 以上			○	—
	耐電圧		AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。			せん絡・絶縁破壊がないこと。			○	—
機械的性能	繰り返し動作		30 回の抜き差しを行う。			①接触抵抗：30 mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—
	結合力及び離脱力		適合コネクタで測定する。			極数	結合力	離脱力	○	—
						4	24.2 N 以下	1.2 N 以上		
						6	32.2 N 以下	1.7 N 以上		
						8	40.2 N 以下	2.2 N 以上		
						10	48.2 N 以下	2.7 N 以上		
						12	56.2 N 以下	3.2 N 以上		
						14	64.2 N 以下	3.7 N 以上		
						16	72.2 N 以下	4.2 N 以上		
						18	80.2 N 以下	4.7 N 以上		
						20	88.2 N 以下	5.2 N 以上		
						22	96.2 N 以下	5.7 N 以上		
						24	104.2 N 以下	6.2 N 以上		
						26	112.2 N 以下	6.7 N 以上		
						28	120.2 N 以下	7.2 N 以上		
						30	128.2 N 以下	7.7 N 以上		
耐振性		周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。			①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—	
耐衝撃性		加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。			①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—	
備考										
(注1) 通電時の温度上昇を含む。										
(注2) 結露のないこと。										
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。										
	△の数	訂正記事			設計		検図		年月日	
①	2	DIS-H-00005268			TS. MIYAKI		SZ. ONO		20190911	
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512（適応規格JIS C 5402）を適用している。						承認	HS. OKAWA		20190523	
						検 図	SZ. ONO		20190523	
						担 当	TS. MIYAKI		20190523	
						製 図	TS. MIYAKI		20190523	
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目					図番		SLC-388648-00-00			
HRS		製品規格表			製品名		DF51A-*DP-2DSA			
		ヒロセ電機株式会社			製品コード		CL543		①	1/2

性能					
	項目	試験方法	規格	QT	AT
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 (室温に1～2時間放置後測定)	①接触抵抗：30 mΩ 以下 ②絶縁抵抗：500 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 105℃ 時間 30 →30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し変えは時間は2～3分 (室温に1～2時間放置後測定)	①接触抵抗：30 mΩ 以下 ②絶縁抵抗：1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐熱性	温度 +105 ± 2℃中に96時間放置する	①接触抵抗：30mΩ 以下 ②絶縁抵抗：1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐寒性	温度 -55 ± 3℃中に96時間放置する	①接触抵抗：30mΩ 以下 ②絶縁抵抗：1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	はんだ耐熱性	【はんだ槽法の場合】  はんだ温度260℃ 5秒以内 【手はんだの場合】 はんだごて温度 270℃、3秒の条件にてはんだ 付けを行う。 但し、端子に力は加えないこと。	機能を損なうような、外観の変形及び 端子等に著しいガタがないこと。 	○	—
	はんだ付け性	はんだ温度 245 ℃、浸せき時間 5 秒間の はんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の95%以上が新しいはんだ でぬれていること。	○	—
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-388648-00-00	
	製品規格表		製品名	DF51A-*DP-2DSA	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL543	 2/2